

# 令和5年度 こども家庭庁母子保健指導者養成研修 研修6 母子保健事業の効果的な実施に関する研修 実施要領

## 1. 研修の目的

母子保健を取り巻く状況は、従来の母子保健が担ってきた役割やその範囲が広がるとともに複雑になっている。また、伴走型相談支援及び出産・子育て応援交付金の一体的実施事業（出産・子育て応援交付金）（以下、「伴走型相談支援」という。）の創設に伴い、改めて保健師等による面談の機会が重要視されたり、支援の対象として「父親」も含めたアセスメントや保健指導の視点を持つことも大切である。また、毎年、日本各地で地震や豪雨等の災害が発生しており、どの自治体においても被災する可能性があることから、平時から災害時の母子保健事業についての備えをしておくことも重要である。本研修は、そうした背景のもと、平時から災害時も含めて、母子保健事業が効果的に実施できることを目的とする。

## 2. 主催者

こども家庭庁（実施団体：株式会社野村総合研究所）

## 3. 対象者

・都道府県・市区町村の母子保健担当者及び伴走型相談支援担当者、災害対策担当者

## 4. 実施形態

オンライン（オンデマンド配信）形式で実施する。事前に申し込みいただいた方に対して動画専用サイトの閲覧パスワードを配布する

## 5. 申し込み期間並びに配信期間

- ・申し込み期間：令和5年7月26日（水）～令和5年11月13日（月）
- ・オンデマンド配信期間：令和5年11月20日（月）～令和6年1月12日（金）

## 6. 研修プログラム

	研修プログラム	講師
①	<b>行政説明</b> 母子保健行政の動向（研修1～6共通）	こども家庭庁 成育局 母子保健課
②	<b>講義1</b> 母子保健におけるこどもと保護者への面接技術に関する研修	四天王寺大学看護学部 上野 昌江 氏
③	<b>講義2</b> 子育て期の父親の状況及び自治体での父親支援のこれから	成育医療研究センター研究所政策科学研究部 竹原 健二 氏
④	<b>講義3</b> 災害時の妊産婦や乳幼児の保健ニーズと地域保健行政の役割	国立保健医療科学院 健康危機管理研究部 奥田 博子 氏
⑤	<b>講義4</b> 母子保健における災害時のこころのケア（PFAの基礎知識について）	兵庫県こころのケアセンター 大澤 智子 氏
⑥	<b>事例紹介1（市町村）</b> 災害時の母子保健活動（平時にできる備え）	熊本県人吉市 健康福祉部 保健センター 上部 眞由美 氏
⑦	<b>事例紹介2（市町村）</b> 大阪狭山市での伴走型相談支援の実際	大阪府大阪狭山市 健康福祉部 健康推進グループ 山田 歩 氏